

# 南牧村の小林正春氏が公益社団法人大日本農会の令和6年度

## 農事功績表彰において緑白綬有功章を受章されました

この度、南牧村で長年酪農を営んでこられた小林正春氏が農事功績者表彰緑白綬有功章を受賞されました。

当該表彰は公益社団法人大日本農会（総裁：秋篠宮殿下）が、農事改良の奨励または実行上功績顕著な者に対し、明治27年以来表彰を行っている歴史ある表彰事業です。

小林氏が長年にわたり牛群検定成績を活用した乳用牛の改良に積極的に取り組み、乳用牛群検定農家コンクールや、日本ホルスタイン登録協会審査成績優秀牛群表彰などで多数の表彰を受けるなど、乳量・乳質等、酪農技術において優秀な成績を修めてきたことや、牛群改良の旗手として全県の酪農業界に及ぼした影響などが評価されて今回の受賞となりました。

過日、11月14日に東京都港区の赤坂インターシティ AIR で秋篠宮殿下ご臨席の下、表彰式が開催されました。（写真）

現在は、酪農業を廃業し、乳用牛の育成預託牧場に経営を転換されていますが、今でも後進の酪農家の指導に熱心に取り組んでおられると、ともに小林氏が育成された優秀な乳用牛も管内の酪農家に引き継がれて牛群改良に活用されています。

今後は、小林氏の背中を追う若手酪農家が地域で活躍していくことが期待されます。



表彰式会場にて



他県の受賞者と歓談